

# 池田建設株式会社 環境経営レポート

(活動期間:2019年4月1日～2020年3月31日)



2020年4月1日  
池田建設株式会社  
代表取締役 池田 正

# 1. 事業活動の概要

(1) 事業者名及び代表者名

池田建設株式会社  
代表取締役 池田 正

(2) 所在地

本社 長野県佐久市横和274番地1  
資材倉庫 長野県佐久市横和266番地2

(3) 環境管理責任者氏名

環境管理責任者: 山田 重雄  
連絡先 電話: 0267-68-1350 ファックス: 0267-68-5853

(4) 事業内容

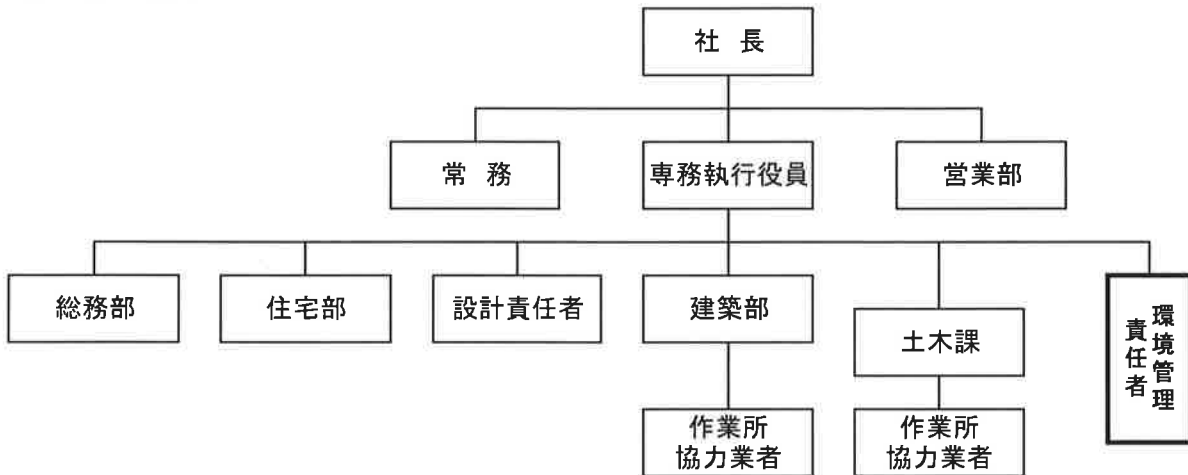
土木・建築工事の設計及び施工

(許可業種: 土木・建築・大工・とび土工・石・屋根・タイルれんがブロック・舗装・しゅんせつ・内装仕上・水道施設・解体)

(5) 事業の規模

	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
売上高	百万円	1,004	1,480	1,448	2,056	1,947
従業員	人	22	24	24	24	24
延べ床面積(事務所)	m <sup>2</sup>	428	428	428	428	428
延べ床面積(倉庫兼加工場)	m <sup>2</sup>	481	481	481	481	481

(6) 実施体制図



	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境目標・環境活動計画書・環境活動レポートの承認</li> <li>全体の評価と見直しを実施</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、周知、実施、管理</li> <li>環境経営システムに必要な文書の作成、周知、管理</li> <li>環境目標、環境活動計画書の作成、周知、管理</li> <li>教育・訓練計画の構築、実施、管理</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境活動レポートの作成、公開</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門・作業所において、環境経営システムに必要な計画・指示・指導・教育・訓練の実施、報告</li> <li>自部門・作業所に関連する環境法規制について、届出等の実施、報告</li> <li>自部門・作業所における問題点の発見、是正、予防処置の実施、報告</li> </ul>
全従業員 協力会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## 2. 環境経営方針

### 池田建設株式会社 環境経営方針

当社は、人と自然と建設の調和を大切にする基本理念のもと、事業活動及び製品・サービスのあらゆる面において、環境負荷の低減に取り組み、地域の環境維持に貢献していきます。

#### <行動計画>

具体的に次のことに取り組みます。

1. ① 燃料・電力等の消費を抑え、二酸化炭素排出量を削減します。  
② 産業廃棄物の適正な処理及び排出量の削減を推進します。  
③ 水使用量の削減に努めます。  
④ 事務用品のグリーン購入の拡大を推進します。  
⑤ 環境に配慮した工法の提案を推進します。
2. 環境経営方針を教育訓練等を通じ全従業員に周知徹底させます。
3. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

制定日：2010年11月18日  
改定日：2020年 4月 1日

池田建設株式会社 代表取締役

池田 正

### 3. 主な環境負荷の実績(事務所・建設現場合計)

項目	単位	2017年度	2018年度	2019年度	注:事業年度=4月1日~3月31日 0.452kg-CO2/kWh (中部電力2018(H30)年発表)
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	96,913	113,522	55,670	
電力	kwh/年	50,073	70,240	42,536	
ガソリン・軽油	ℓ/年	21,844	22,871	24,265	
灯油	ℓ/年	6,816	8,446	6,475	
廃棄物排出量					
一般廃棄物(事業所)	キロ/年	655	658	330	
産業廃棄物(現場)	トン/年	783.3	973.6	1,188.36	
総排水量(事業所)	m <sup>3</sup> /年	104	104	92	
長期優良住宅の提案	件/年	12	20	20	
事務用品グリーン購入(事業所)	購入費当りのエコラベル商品購入費(%)	56.4	56.4	35.5	

### 4. 環境経営目標とその実績

#### (1) 事務所の活動

項目	単位	2019年度			2020年度	2021年度
		年度目標	実績	評価	目標	目標
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	61,000	55,670	○	54,560	53,440
電力	kwh/年	11,300	8,483	○	8,440	8,400
ガソリン・軽油	ℓ/年	20,000	19,390	○	19,200	19,010
灯油	ℓ/年	2,800	2,200	○	2,180	2,160
一般廃棄物	キロ/年	500	330	○	328	327
総排水量	m <sup>3</sup> /年	103	92	○	92	92
事務用品グリーン購入	購入費当りのエコラベル商品購入費(%)	35.5	35.5	○	35.5	35.5
エコ住宅の提案	棟/年	20	20	○	20	20

#### (2) 建設現場等の活動

項目	単位	2019年度			2020年度	2021年度
		年度目標	実績	評価	目標	目標
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	48,500	38,390	○	38,000	37,620
ガソリン・軽油	ℓ/年	2,430	4,874	×	4,850	4,830
灯油	ℓ/年	5,170	4,275	○	4,250	4,230
産業廃棄物	トン/年	953	1,188.36	×	1,170	1,150

・グリーン購入は、当面事務用品を対象に行い、今後は、事業活動に使用する材料・部品や作業に使用する設備・工具についても環境配慮品の採用を模索して行きたい。

上記の目標のほか、以下の取り組みを推進する。

#### ① 3S活動の推進

作業現場の効率を向上させ施工品質の向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取り組む。  
また、事務所についても3S活動(整理・整頓・清掃)取組み実施する。

#### ② 環境配慮工法の採用

工事に伴う環境負荷を低減するため、実施可能な環境配慮工法を探求する。  
当社独自の産業廃棄物処分の基本方針を遵守して削減に努める。

#### ③ 目標値の変更

事務所・建築現場の目標値を2019年度基準値(実績)として、2020年度・2021年度の目標値を設定した。  
エコ住宅の提案・水の水量・事務用品のグリーン購入の2020年度・2021年度目標値を2019年度基準値と同等にした。

5. 主要な環境経営活動計画の内容

取組項目		活動計画の内容
二酸化炭素排出量削減	電力使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・OA機器スイッチオフ</li> <li>・昼休み、不用時の消灯の徹底</li> <li>・事務所内気温管理 冷房時28℃、暖房時20℃</li> <li>・照明器具の清掃(お盆休み前・正月休み前)年2回</li> </ul>
	ガソリン・軽油使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急発進・急加速・急停止の禁止</li> <li>・アイドリングストップの実施</li> <li>・タイヤ空気圧の確認</li> <li>・建設機械の不使用时エンジン停止の徹底</li> <li>・現場に適した機種を選定</li> </ul>
	灯油使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所内気温管理 暖房時20℃</li> </ul>
排出物削減	産業廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在庫資材の活用</li> <li>・廃棄物の適正分別の徹底</li> </ul>
	一般廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コピー用紙の裏紙利用</li> <li>・両面コピーを利用</li> </ul>
総排水量削減		<ul style="list-style-type: none"> <li>・節水シールの貼付とポスター掲示</li> </ul>
環境に配慮した工法を提案		<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅建築希望者へ長期優良住宅・エコ住宅の提案</li> <li>・見学会の定期的に行い受注につなげていく</li> </ul>
事務用品のグリーン購入の推進		<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコマーク商品の調査</li> <li>・エコマーク商品の優先購入</li> </ul>

6. 環境活動の取組結果の評価

(1)取組結果と評価

取組項目		2019年度目標	現在までの取組結果 (2018年4月1日～2019年3月31日)	評価と今後の課題
二酸化炭素排出量 Kg-Co2/年		61,000	55,670	目標達成 事務所内LED化の成果
排出量削減 二酸化炭素	電力使用量削減 Kwh/年	11,300	8,483	目標達成 社員の努力と事務所内LED化の成果
	ガソリン・軽油使用量削減 ℓ/年	20,000	19,390	目標達成 社員一人一人の努力成果
	灯油使用量削減 ℓ/年	2,800	2,200	目標達成 事務所内は出来るだけエアコンを使用した結果
排出物 廃棄物	一般廃棄物 kg/年	500	330	目標達成 両面コピーを優先的に行った成果
	産業廃棄物 t/年	953	1188.4	目標未達成 前年度より小型リホーム工事の件数が増えた為増加した。
総排水量 m <sup>3</sup> /年		103	92	目標達成 今後も節約する
エコ住宅の提案 棟/年		20	20	目標達成 見学会実施の成果があり
購入費当りのエコラベル商品購入費(%)		35.5	35.5	目標達成 今後も事務用品グリーン購入をしていく

## (2)代表者の評価

数年前より少しずつ実施してきた備品類・LED化等の改善寄与したのか事務所活動は一定の成果ご苦労様でした。又、改修工事等により産業廃棄物が増えるのは当然ですが今まで以上に適切な分別と処理に取り組んで頂きたい。半面、現場活動に於いてはガソリン・軽油の使用量が特殊工事や社員増でもないのに気になります。原因と次年度目標を再考して頂きたい。

## 7. 環境関連法規制の遵守状況

### (1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の保管、運搬・処分の委託、管理票運用	遵守
指定副産物利用促進省令	対象工事における指定副産物に係る搬出量と再資源化施設への搬出量等計画の作成	遵守
建設リサイクル法	対象工事における届出書面作成	遵守
大気汚染防止法	石綿等除去作業における計画書作成・提出	遵守
労働安全衛生法	石綿等除去作業における作業計画・測定記録作成・提出	遵守
建築基準法	石綿含有建材使用禁止、クロルピリホス添加建材の使用禁止、ホルムアルデヒドに関する規制	遵守
排出ガス対策型建設機械普及促進規程	排出ガス対策型であることの確認	遵守
騒音規制法・騒音規制法	指定地域における建設作業と届出	期間中該当なし
悪臭防止法	事故発生時の市町村長への報告義務	期間中該当なし
消防法	少量危険物の貯蔵と取扱、届出	遵守
フロン排出抑制法	業務用エアコンの3ヶ月1回の簡易点検の実施 漏えいが認められた際は速やかに防止のための修理等・報告をする	遵守
コロナウィルス感染予防 (一般廃棄物搬出)	・会社に出勤したら検温する。外出時、手洗い・うがいを行う。また除菌スプレーにて手を除菌の徹底 (トイレ等の場合も手洗い・除菌の徹底) ・マスク等の廃棄には徹底する。 (「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりしぼって封をする」「ごみを捨てた後は手を洗う」)	遵守

### (2)違反、訴訟等

環境関連法規への違反はありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。



令和 元年度 年末お掃除状況



令和 2年 5月21日一般廃棄物収集・搬入・測量状況



令和 2年 2月 6日産業廃棄物を処理業者(有)アクアに搬入状況